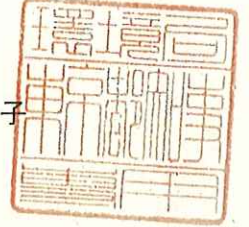




31 環改車第 237 号  
令和元年 7 月 30 日

公益社団法人 全日本トラック協会  
会長 坂本 克己様

東京都知事  
小池 百合子



東京都条例に基づくディーゼル車規制等の周知徹底について（依頼）

平素より東京都の環境行政にご理解ご協力賜り御礼申し上げます。

さて、東京都は平成 15 年 10 月から都民の健康と安全を確保する環境に関する条例（以下、「条例」という。）に基づき、粒子状物質排出基準に適合しないディーゼル車の都内走行を禁止等、各種の規制を実施しています。ディーゼル車規制については、これまで条例の周知や取締りを実施してきましたが、現在に至っても条例の排出基準に適合しない車両の都内走行が確認されています。

来年夏の東京オリンピック・パラリンピック開催に伴い、関連の様々な物資等輸送が拡大し全国各地から非常に多くの車両が都内に流入することが見込まれます。このため改めて東京都の自動車に関する規制について御協会から各都道府県トラック協会及び会員に対して周知のご協力をお願い申し上げます。

〈都における自動車に関する主な規則〉

○他の地域で走行可能な車両（自動車 NOx・PM 法に適合した車両等）でも、都条例の排出基準に満たない車両は「都内走行禁止」です。違反した場合には運行禁止命令の対象となる場合もあります。

まず、チラシ裏面の「車検証であなたの車をチェック！」により規制適否をご確認いただき、適合していない場合には指定の粒子状物質低減装置を装着するか適合車両を使用する必要があります。

○自動車等を駐車したときはエンジンを停止すること（アイドリング・ストップ）が義務付けられています。東京オリンピック・パラリンピック開催中は酷暑が予想されますが、停車中は運転者の健康を確保するために、休憩場所の確保など特段の配慮をお願い申し上げます。

# 東京都では ディーゼル車規制を実施しています！！

## ■規制の内容は？

東京都環境確保条例（略称）で定める粒子状物質排出基準を満たさないディーゼル車（乗用車を除く。）は、**東京都内での走行**が禁止されています（島しょ地域を除く。）。

## ■どういう車が規制対象なの？

『都内を走行する以下のディーゼル車』です。（登録地は問いません。）

ナンバープレートの分類番号

東京 **100**  
あ 〇〇-〇〇

ナンバープレートの分類番号	規制対象車種（用途）	例示（形状）	備考
100 400 600 など	貨物自動車	トラック (キャブオーバー・トラクターなど) バン	◎自家用、事業用の種別を問いません。 ◎小型、普通自動車の種別を問いません。
200 (一部500,700)など	乗合自動車 (乗車定員11人以上)	バス マイクロバス	
800 など	特種用途自動車	冷蔵冷凍車 コンクリート・ミキサー車など	◎乗用車タイプをベースにしたものは規制の対象外

※乗用車は、規制対象外。新しい型式（新短期規制以降）のディーゼル車は適合しています。都内走行が可能です。

詳しくは、裏面でチェックしましょう！

## ■規制対象となる車はどうすればいいの？

- 低公害車（EV、ハイブリッド車、CNG車）、ガソリン車や東京都環境確保条例の規制に適合しているディーゼル車などに買い替えてください。
- あるいは、九都県市が指定した粒子状物質減少装置（酸化触媒等）を装着する必要があります。



- 装置を装着した場合は、速やかに登録はがき（装置装着データ）を東京都まで送付してください。
- 指定装置の装着証明書は、必ず車両に備え付けてください。
- 指定装置を装着した車両には、九都県市指定粒子状物質減少装置ステッカーを貼ってください。



都は監視カメラで都内走行を確認しています。

◇ 東京都環境確保条例に違反した場合は、運行禁止命令や公表などの行政処分の対象となります。

# 車検証であなたの車をチェック!

ディーゼル車ですか? **NO** → ① ○ (対象外)

**YES** ↓

1、2、4、6、8ナンバー車ですか? **NO** → ② ○ (対象外)

**YES** ↓ ※ 8ナンバー車で、乗用車タイプをベースにしたものは、**NO**  
※ 5、7ナンバー車で、乗合自動車(バス、マイクロバス)は、**YES**

型式は何ですか? 自動車検査証(車検証)の「型式」欄の識別記号を確認してください(「例 KC-12345」の「KC」部分)。

★K、N、P、S、U、W、KA、KB、KC → ③ × (規制対象)

★KE、KF、KG、KJ、KK、KL、HA、HB、HC、HE、HF、HM → ④ × or ○ (要確認)

★KR、KS、HY、HZ、PA、PB、PJ、PK等の新短期規制の型式 } ↓ ⑤ ○ (適合)

★ADG、BDG、2PG、2KGなどの新長期規制以降の型式(数字・アルファベットの混合3桁) } ↓ ⑤ ○ (適合)

判定	①②⑤	→ ○	⇒ 走行できます
	③ 規制対象です	→ ×	⇒ 走行できません
	④ 確認が必要です	→ × or ○	
	④については、車両によっては規制に適合している車両があります。メーカー(ディーラー)又は下記の「問合せ先」にお尋ねください。		

※規制の対象であっても九都県市の指定した粒子状物質減少装置を装着すれば都内走行は可能です。

◆輸入車、改造車、型式欄に識別番号がない場合などは、「問合せ先」にお尋ねください。  
◆車検証の備考欄に記載の「NOx・PM適合」の有無は、都条例の適否を示すものではありません。

**【問合せ先】 東京都環境局環境改善部自動車環境課**

○ディーゼル車規制相談窓口 TEL 03-5388-3528 FAX 03-5388-1382  
e-mail S0000628@section.metro.tokyo.jp

○黒煙ストップ110番 TEL 03-5388-3590

○東京都環境局ホームページ(自動車環境)  
<http://www.kankyo.metro.tokyo.jp/vehicle/index.html>

**【受付時間】**  
祝日等都庁閉庁日を除く  
月曜日から金曜日まで  
9:00 ~ 17:00

◎ディーゼル車規制は、東京都のほか、埼玉県、千葉県及び神奈川県などでも実施しています。